

3 検討テーマ3

中原区の魅力の効果的な発信と魅力を活用した地域住民交流 ～今ある中原の魅力を伝えよう～

(1) 審議内容

部会で委員から出された意見の一部を紹介します。

魅力発見ワークショップについて

- ワークショップは、さまざまな年代の人が集まって中原区の魅力を出せるので、区の魅力を把握するためには有効だと思う。
- ワークショップを通じて中原区の新しい魅力が発見や発信ができる。

なかはらブランドについて

- 他都市でもブランド認定を行っているところがある。どのように認定しているのか調査する必要がある。

魅力案内ガイド育成講座の開催

- 中原区では、中原散策ガイドの会、なかはら20年構想委員会、歩こう会などすでに実施されているので、そのような団体と連携しながらできるのではないかな。

情報コーナーの設置について

- 情報コーナーについては、多くの人の目につく場所に設置する場所を検討することと併せて、人の目に留まる設置の仕方、見せ方についても工夫が必要である。

紙芝居やカルタの作成について

- 紙芝居は、ストーリー性のあるテーマを見つける必要がある。
- 過去に防災紙芝居を制作したことがあるので、その経験を活かすことができる。

中原区のものづくりの体験やPRについて

- ものづくりとは、工業だけではないと思う。商品づくりなど、もっと広く捉える必要がある。
- すでに取り組を行っている団体にどのようなPRを行っているか、やり方を調査する必要がある。

なかはらメディアネットワークと意見交換について

- 参加企業から情報発信の方法を教えてもらうというより、市民から情報を提供し、効果的に発信してもらうことを検討する。

メールマガジンについて

- 区役所や保健センターなどに来た人にメールマガジンの登録をお願いすることや区内で活動する団体と連携して、メールマガジンに登録してもらうようにPRする。

※本会議、各部会等で出された意見の一部です

(2) 現状の取組

■ 地域の特徴を生かした魅力的な取組が行われています。

多摩川、等々力緑地、井田山、二ヶ領用水などの自然が多くあります。また近年の小杉駅周辺再開発地域の新たな街並みも魅力の一つです。その他にも地域のお祭りや区内の農業・商業・工業、地元のスポーツチームなどさまざまな魅力があります。



県下でもっとも古い人工用水の二ヶ領用水



再開発に伴う新たな街並みが区の魅力の一つとなっています

■ 区でも魅力を活用した取組を進めています。

中原区では、これまで区制記念として「区のシンボルマーク・区の花」「なかはらの歌 この街のどこが好き?」「中原区区制40周年記念写真集 未来に伝えるなかはらの歩み」を制作しました。その他にも、魅力を発信する取組として「なかはらメディアネットワーク」を活用した情報発信にも取り組んでいます。



なかはらメディアネットワーク



中原区区制40周年記念写真集



なかはらの歌 CD

歌詞には区の魅力が詰まっています

(3) 課題解決に向けた取組事項

取組内容			具体的な実行方法（解決策）
中原区の魅力を活かした地域住民の交流	地域・区民・区民会議の取組	魅力発見ワークショップの開催	区民が集まって中原区の魅力について話し合うワークショップを開催する。ワークショップにより、中原区の魅力を抽出することと併せて新旧住民の交流や多世代交流を図る。
	区民と行政の協働による取組	中原区の魅力を活用した紙芝居の作成	中原区のことを子どもたちに知ってもらうために、歴史や魅力をテーマにした紙芝居を作成する。 紙芝居の内容については、中原区の歴史などの出来事などストーリー性のあるものを探し出し作成する。 内容については、前述の魅力発見ワークショップで出された意見を基にすることが考えられる。 紙芝居の活用については、子どもたちが紙芝居を見て中原区に興味を持つように工夫する。
		なかはらブランドの制定に関する調査	なかはらブランドの制定にあたって、どのようなことができそうか、また選定方法はどのような方法があるかなど、実施のための手法に関する調査・検討を行う。
		なかはらものづくり体験・PRに関する調査	中原区のものづくりについて、どのようなものが区の魅力としてPRをする必要があるか調査を行う。 対象となるものは、工業、商業、農業など、中原区特有のものとしてどのようなものがあるか調査を行う。 前述の「なかはらブランドの制定に関する調査」と連携しながら行うことも考えられる。
		魅力案内ガイド育成講座の開催	中原区にどのような魅力があるのか、また魅力案内ガイドのニーズがどのくらいあるのか調査を行う。
情報発信に関わる取組		なかはらメディアネットワークとの意見交換	中原区の魅力を広く情報発信するために、市民となかはらメディアネットワークが連携した情報発信を行う。 このため、なかはらメディアネットワークと区民会議により市民となかはらメディアネットワーク参加企業との連携方法について意見交換を行う。
		なかはらメディアネットワーク情報コーナーの活用	なかはらメディアネットワーク情報コーナーを活用して、中原区の魅力に関する情報や市民活動団体の活動に関する情報を発信する。
	行政の取組	メールマガジンの発行	メールマガジンを活用して、中原区の魅力や区内の市民活動団体の活動状況を紹介する。 また、メールマガジンで多くの市民に情報を配信するためには、登録者を増やす必要がある。このため、次のような方法で登録者を増やす。 区役所・保健所等の来庁者へPR 市民活動団体を通じてPR 生活必需情報の提供

考えられる 実行主体	実施スケジュール					
	26年2月	3月	4月	5月	6月	7月以降
ワークショップ 実行委員会の 発足		実行委員会 発足	ワークショップの 内容検討	参加者募集	ワークショップ 開催	ワークショップで 抽出された中原区 の魅力を、以下の 取組に反映させる。
作成委員会 の発足		作成委員会 立ち上げ	作成方針の検討	作成作業		学校や図書館に 配布・イベント 等の開催
区民会議 区役所		他都市の 調査			実施の 可能性の 検討 ・とりまとめ	
区民会議 区役所		中原区内の ものづくりに 関する調査			実施の 可能性の 検討 ・とりまとめ	
区民会議 歴史文化、観光、 散策等に関わる 団体		団体への 意向調査			実施の 可能性の 検討 ・とりまとめ	
区民会議 活動団体			意見交換	取りまとめ 情報発信 方法について	情報発信	
区民会議 活動団体	魅力に 関する 情報の 整理	設置場所・ 設置方法の 検討		実施		
区役所	配信方法の検討	配信開始	随時配信内容の 更新			